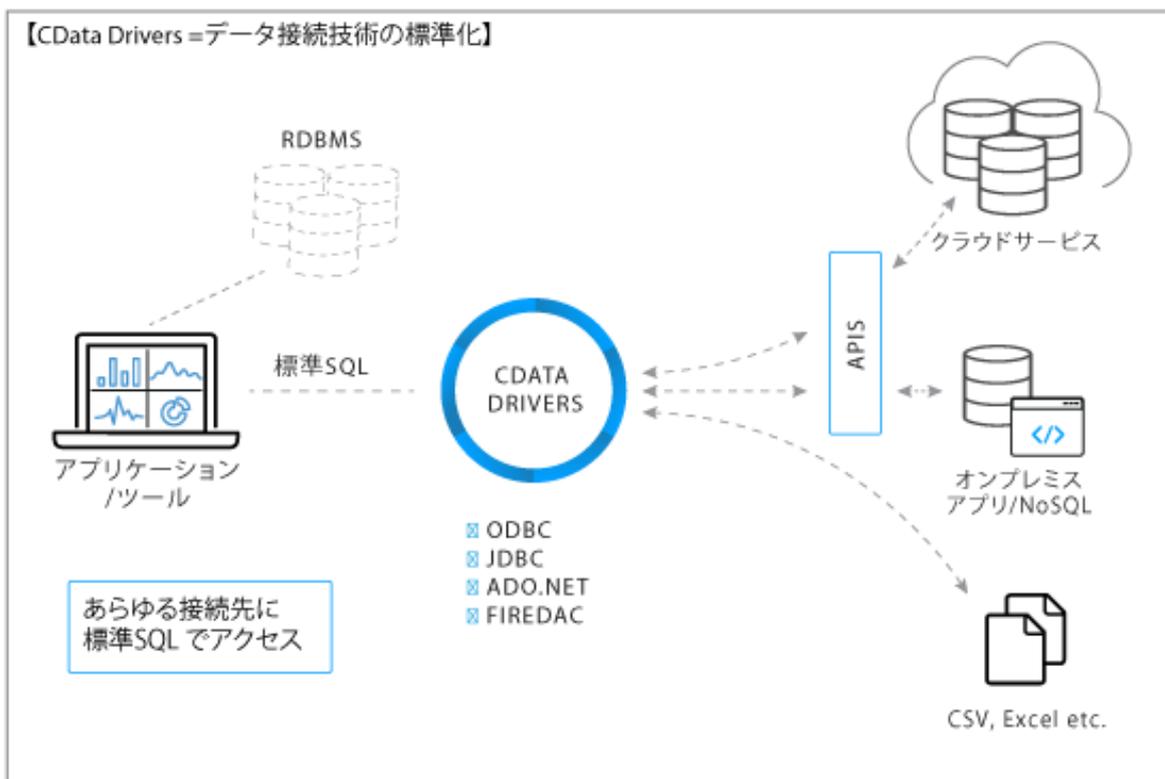


CData Drivers 2017 版 80 種類超を一斉リリース

～Dynamics 365、Office 365、G Suite、決済系サービス API のドライバーを新規リリース～

9月19日、CData Software Japan 合同会社（宮城県仙台市、代表社員 職務執行者 疋田 圭介）は、CData Drivers シリーズの2017年版の一斉リリースを発表しました。2017年版では、Dynamics 365、Office 365、G Suite（Google Calendar、Google Contacts、Google Drive）、PayPal、Square、Stripeなどの決済サービス API 向けのドライバーが新規追加され、合計80を超えるドライバーラインアップとしてリリースします。

CData Drivers は、Salesforce、Dynamics 365、Google BigQuery や kintone などクラウドサービス（SaaS）およびアプリケーション、NoSQL、フラットファイルなどのデータを仮想RDB化し、ODBC、JDBC、ADO.NETなどの標準インターフェースでのアクセスを可能にするライブラリ製品です。CData Drivers の活用により、サイロ化しがちな複数のクラウドデータの連携を使い慣れた標準SQLを使って低コストで実装することができます。



News Release

2017 版リリースの概要：

● データソースの大幅拡充

CRM、マーケティング	Dynamics 365、Salesforce Chatter、Oracle Sales Cloud、Magento
コラボレーション	Office 365、Google Calendar、Google Contacts、Google Drive、Box (β)
DB、NoSQL	Elasticsearch、HBase、CosmosDB (β)
決済、E コマース	PayPal、Square、Stripe、eBay
SNS	Instagram (β)、LinkedIn (β)

データソースラインアップの詳細はこちらをご覧ください：

<http://www.cdata.com/jp/drivers/>

● テクノロジーサブスクリプションでのライセンス提供

企業内で複数の SaaS を併せて使う「マルチクラウド利用」のための便利なテクノロジーサブスクリプションライセンスを開始。ODBC や ADO.NET など 1 つのテクノロジーにおいて 1 ライセンスで 80 を超える CData の全データソースを使うことができます。多対多のクラウド・オンプレ連携を標準インターフェースで行うことでマルチクラウド連携開発の短期化、コスト低減、安定化を図ることができます。

主要なライセンスオプション	概要	価格/年 (税抜)
JDBC Developer Subscriptions	Java アプリ開発で JDBC Drivers が使い放題 (1 開発者)	300,000 円
ODBC Desktop Subscriptions	ODBC Desktop 製品が使い放題 (1 ユーザー)	100,000 円
ODBC Server Subscriptions	ODBC Drivers Server 製品が使い放題 (1 サーバー)	要見積り
ADO.NET Subscriptions	ADO Providers 利用の開発・自社配布が無制限 (1 開発者)	300,000 円
Excel Add-in Subscriptions	Excel Add-in 製品が使い放題 (1 ユーザー)	100,000 円
SSIS Component Subscriptions	SSIS Components を 1 サーバーで使い放題	200,000 円

テクノロジーサブスクリプション詳細はこちらをご覧ください：

<http://www.cdata.com/jp/subscriptions/>

● SQL Broker によるリモート接続機能強化

CData ODBC Drivers のリモート接続・リンクサーバー機能が「SQL Broker」としてリニューアルされています。SQL Broker は、UI であらゆる ODBC データソースのリモート接続設定が可能のほか、クラウドからのセキュアなアクセス、ユーザーアクセス管理などを実現します。SQL Broker は CData ODBC Drivers に同梱され、Enterprise ライセンスで利用可能になります。

SQL Broker の詳細はこちらをご覧ください：

<http://www.cdata.com/jp/sqlbroker/>



News Release

<CData Software について>

CData Software, Inc. は、See the World as a Database をミッションに、データ接続および連携ソリューションを提供しています。ドライバーとデータ接続テクノロジーの開発に特化し、お客様のオンプレミスおよびクラウドアプリケーション、データベース、Web API へのリアルタイム接続を実現いたします。CData 製品は、世界中の大手企業、中小企業、政府機関、教育機関のデータ統合ソリューションにて利用されています。

ご参考：CData Drivers の動作が確認されているツール（一部）

BI：Tableau、Power BI、Qlik、Yellowfin BI、Dundas、SAP Business Objects、Pentaho 他

帳票：Crystal Reports、ActiveReports 他

ETL/EAI：ASTERIA WARP、Informatica、DataSpider、BizTalk、SSIS、Magic xpi、Talend 他

IDE：Visual Studio、Eclipse、NetBeans、IntelliJ 他

Office ツール/グループウェア/ワークフロー：Access、Excel、Word、SharePoint 他

アプリ開発：WebLogic、FileMaker Pro、Forguncy 他

他：JBoss、Jetty、ColdFusion 他

※本リリースに掲載する社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

CData Software Japan 合同会社 マーケティング 兵藤

TEL：050-5578-7390 | E-mail：press@cdata.co.jp